

高等学校 令和7年度

教科 地理歴史 科目 歴史総合

教 科： 地理歴史 科 目： 歴史総合

対象学年組：第 1 学年 A 組～ E 組

教科担当者：

使用教科書：（ 歴史総合 近代から現代へ （山川出版） ）

使用教材： （ 明解歴史総合図説 シンフォニア （帝国書院） ）

- 教科 地理歴史 の目標：
- 【知 識 及 び 技 能】

現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を機軸に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して課題を捉えるのは国家観としての自覚、我が国が国際社会や世界に対する関係、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを養める。

科目 歴史総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深めている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	ヨーロッパアジア諸国の経済が欧米諸国に与えた影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し、表現している	帝国主義の展開とアジア 日清戦争 産業革命 帝国主義	(知) 19世紀から20世紀初頭のアジアの経済と社会を理解している。(思) 欧米諸国の帝国主義が世界に与えた影響などに着目して、主題を設定し、比較したり、相互に関連付けたりするなどして、アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し、表現している。(態) 帝国主義や日本のアジア進出に関わる諸事象について、よりよい社会の	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	19世紀から20世紀初頭にかけての欧米諸国の帝国主義の動き、日本と東アジアの関係、アジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の進出などを基に、19世紀から20世紀初頭にかけてののアジアの政治と社会を理解している。	列強の中国進出 日露戦争 日露戦争の影響	(知) 日露戦争を理解している。(思) 日露戦争が世界に与えた影響などに着目して、主題を設定し、多面的・多角的に考察し、表現している。(態) 日本のアジア進出に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養う。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
2 学 期	第一次世界大戦の展開、総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解している。大衆の政治参加と女性の地位向上、大正デモクラシーと政党政治、大量消費社会と大衆文化、教育の普及とマスメディアの発達などを基に、大衆社会の形成と社会運動の広がり理解している。	第一次世界大戦と大衆社会 第一次世界大戦 ロシア革命とソ連の成立 米騒動と大正デモクラシー	(知) 第一次世界大戦・ロシア革命の展開を理解している。(思) 日本の参戦の背景と影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、関連付けたりするな多面的・多角的に考察し、表現している。(態) 多面的・多角的な考察や深い理解を通して、他国や他国の文化を尊重することの大切さについて		○	○	11
	定期考査			○	○		1
	第一次世界大戦前後の社会の変化などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、関連付けたりするなどして、第一次世界大戦後の社会の変容と社会運動との関連などを多面的・多角的に考察し、表現している。	国際平和と安全保障 アジア・アフリカの民族運動 米騒動と大正デモクラシー	(知) 民族運動と米騒動の展開を理解している。(思) 民族運動と米騒動に着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、関連付けたりするな多面的・多角的に考察し、表現している。(態) 多面的・多角的な考察や深い理解を通して、他国や他国の文化を尊重することの大切さについて	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
3 学 期	世界恐慌、ファシズムの伸張、日本の対外政策などを基に、国際協調体制の動揺を理解している。第二次世界大戦の展開、国際連合と国際経済体制、を理解している。	世界恐慌と各国の対応 ファシズムの時代 満洲事変と軍部の対立 日中戦争と戦時体制	(知) 世界恐慌、ファシズムの伸張、第二次世界大戦の展開に関する知識を身につけている。(思) 各国の世界恐慌への対応の特徴、国際協調体制の動揺の要因、などを多面的・多角的に考察し、表現している。(態) 多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、他国や他国の文化を尊重することの大切さについて	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
							合計
							70